

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)箕面市如意谷計画	階数	地上5F
建設地	大阪府箕面市如意谷4丁目	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、防火地域	平均居住人員	8,760 人
地域区分	6地域	年間使用時間	250 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2021年4月27日
敷地面積	1,918 m ²	作成者	中村春樹
建築面積	595 m ²	確認日	2021年5月6日
延床面積	2,746 m ²	確認者	志和さつき



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	83%
③上記+②以外の	83%
④上記+	83%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.3**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.4

音環境	2.6
温熱環境	1.6
光・視環境	2.9
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

機能性	2.9
耐用性	3.0
対応性	2.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.5

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.3**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

建物外皮の	4.3
自然エネ	3.0
設備システ	3.2
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

水資源	3.4
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.6
地域環境	2.9
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10以上。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	BPI _m =0.87。 [BEI][BEI _m]=0.79。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して83%。
Q2 サービス性能	構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく電気配線の更新・修繕ができる。	
LR2 資源・マテリアル	「躯体+軽鉄+仕上げ材」により、躯体と仕上げ材が容易に分別可能。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R3-0028

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)箕面市如意谷計画						
	建設地	大阪府箕面市如意谷4丁目						
	用途/区分	病院						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						2	
③	建物の断熱性						4	
④	エネルギー削減						5	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.7	4	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				2.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				3.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				4.4	4	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.7	5	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項							